

まいばら

2007. 3/1

ひととまちをつなぐ! 市政情報誌

 次回の広報まいばら発行日は…
 3月15日号(お知らせ号) 3月9日(金)


ヤッホー! 森はでっかい教室だ!

1月26日、大原小学校5年生の児童84人が夫馬にある森林で、枝打ち作業などに使われる専用器具を使っての「木登り」や、のこぎりでの「丸太切り」を体験しました。

はじめは「こわいよ」「緊張する」と言っていた子どもたちでしたが、道具の使い方などのコツを教わり、高い木の上から辺りを見回したり、丸太の切り口から香る木の香りをかいだりして、森林での授業を思いっきり楽しみました。子どもたちは、今後も森林と私たちの暮らしの関わりや、森林の現状と地球環境の関わりなどについて学んでいく予定です。



キラリ☆米原人 カモンカンパニー 中村一海さん

つくる力は 生きる力に……………2

特集1 米原市第1次総合計画-審議経過報告-

米原市の今後10年の方向性、その柱……………4

特集2 歯止めがかからない利用者の減少

岐路に立つバス交通……………8

 市政トピックス 『米原市ケーブルテレビ』……………11
 全市域で整備が完了!

シリーズ介護予防④ うつを予防しよう! ……………16

いっしょに住みよいまちづくり NPOのひろば⑧

 特定非営利活動法人
 「エコアクション21地域事務局びわこ」……………18


人口42,105人 (-5) 男20,674人 (-1) 女21,431人 (-4) 世帯数13,251世帯 (+11)

人のうごき 65歳以上の人口 9,850人 高齢化率 23.39% ※ () 内は前月との比較【平成19年2月1日現在】

米原市公式サイト

<http://www.city.maibara.shiga.jp>

つくる力は生きる力に カモンカンパニーの演劇ワークショップ

カモンカンパニー 代表

なかむら かずみ
中村 一海さん (清滝)

5年前に設立した「カモンカンパニー」(以下「カモカン」)は演劇ワークショップという手法を用いて「表現すること」を楽しむアマチュア劇団です。その名のとおり「みんなおいでよ!」という和気あいあいの雰囲気、おとなも子どもも、女の子も男の子も、それぞれの個性を存分に発揮しながら、みんなが舞台をつくっています。今月は、「カモカン版咲子」の上演を3月25日に控え、台本合わせや役づくり、ダンスのレッスンに大忙しのカモカンで、代表を務める中村さんにお話をうかがいました。

まちにホールができる! 住民参加型のミュージカルを

旧山東町に「ルッチプラザ」ができることが決まり、平成11年、「住民手作りミュージカル」の構想が立ち上がりました。以前から舞台美術などで、演劇経験があった私は、何かお役に立てるのならと、ルッチプラザのこけら落としに向け、裏方の一人として参加しました。多くの関係

者にとって、何もかもがはじめてのことばかりで、無我夢中といった感じのスタートでしたが、舞台づくりへの熱い想いは増すばかりでした。このこけら落とし公演「ひやしやでん比夜叉伝」は大成功。間もなく2作目の話が持ち上がり、その制作運営委員会として平成13年に生まれたのが「カモンカンパニー」です。以後、演劇企画やスタッフ募集、演出家のスケジューリング調整、衣装・大道具・小道具の

制作などあらゆることに奔走することになりました。

カモカン設立後の初舞台となった「さんとう310版しあわせの王子」そしてミュージカル「310版オー!七兵衛」を創る過程で、私たちのめざす方向性がなんとなく見えてきました。住民でつくる「表現」のおもしろさは、プロ・アマ関係なく共有できる。アマチュア舞台のエネルギーは、上手く見せようとするのではなく

く、全開でぶつかることからほとぼりしてやる。演技も歌も踊りも。

舞台をつくりあげる プロセスが大事

カモンカンパニーの設立以来、私たちは演劇ワークショップ企画をおこなってきました。演劇ワークショップとは「演劇」を「現場」で創っていく作業です。まずは手がかりとなる物語を用意して、集まったメン





バーで場面づくりやストーリー展開のアイデアを出し合い、そこから台本を立ち上げていきます。

「このセリフはこういう風にした方がいいんじゃない?」「ここで振り向いて大きな声を出して:」「やつぱり走り去っていくのはどう?」など一人ひとりが演出家にも、舞台監督にもなります。カモ

カンの舞台は、料理に例えると「これで完成」というお手本のないメニューのようなもので、メンバー一人ひとりの関わりが調味料となり、スパイスとなり、「カモカン版・オリジナルメニュー」として表現されるものなのです。

自分たちで考え、^{からだ}身体を動かし、ことばで、身体で、心で「表現する」

「コミュニケーションをとる」というワークショップを通じて、自分の考えを伝えたり、自分とちがった意見を受け入れたり、自分自身と向き合ったり:を繰り返します。いつしか自然と互いを認め合い、支え合う仲間ができています。ですから舞台でのハプニングにもいつだって臨機応変です。思わぬ展開がまた新たな感動を生むこともあります。ひとりがみんなのために、みんながひとりのためにフオリできる、それがカモカンの演劇ワークショップの自慢です。

自信が持てる 自分が好きになる
それが生きる力に

みんなの感性を響かせ合い、つくり出す表現や、みんなから生まれてくる力は感動を呼び、絆を深めます。自分を認めてもらうこと、仲間がいること、強い絆があることはカモカンの活動の中だけではなく、家庭や学校、地域での日常生活の中でも大きな自信につながっているようです。それは「生きる力」であり、子どもたちが大人になったときに社会をつくる原動力になると感じています。

ぜひご来場ください! 2007 カモカン版 咲子

今、カモカンメンバーは今回で8回目の公演となる「カモカン版咲子」の練習に一生懸命!

咲子の原作となった「BLOOM」は、大東中学校2年生の大橋佳代さんの作品で、未来へのゆめ、不安、現実など、思春期の少年少女の揺れ動くところを描いた等身大の物語です。



いつだってみんなおいでよ!

カモカンメンバー・サポートスタッフ募集中

カモカンは日々の暮らし(表現)を面白がる仲間です。演じてみたい、企画や運営をサポートしてみたい、というメンバーを随時募集しています。ひとつのことを皆で成し遂げる感動は別格です。初めての方も大歓迎! ぜひ一緒に企画を成功させましょう!



問い合わせ先

カモカンパニー (中村一海)
☎ 090-3849-5078
✉ kamokan310@hotmail.com
<http://www.geocities.co.jp/kamokan310/>

米原市第1次総合計画

— 審議経過報告 —



総合計画は『まちの設計図』

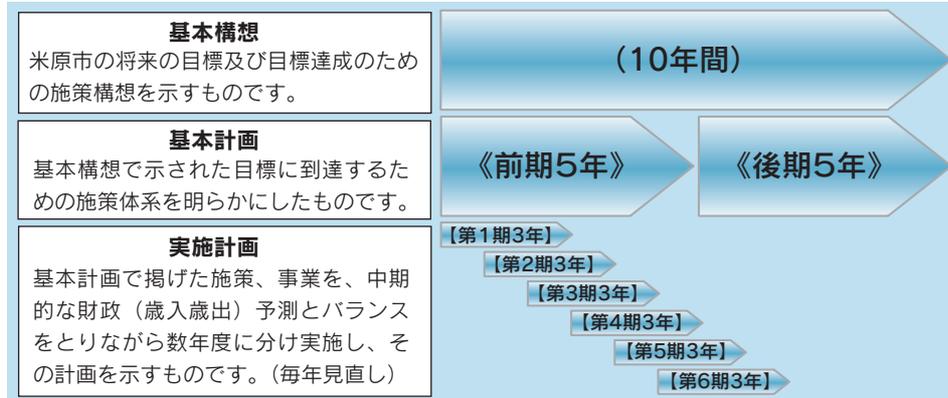
総合計画とは、米原市が市民にとって暮らしやすいまち、ずっと住み続けたいまちであるために、地域の課題を整理し、米原ならではの魅力を生かす、まちづくりの目標をまとめた計画です。

また、総合計画は市がつくるあらゆる計画のもととなる行政運営の基本構想と基本計画を定めたものであり、10年後の米原市を見据えた設計図ともいえる計画です。

米原が米原であるための 市民本位の計画づくり

この計画づくりの指標となるのは『市民のくらし』。地域の特色や社会の動向を踏まえながら市民本位の計画づくりを進めることが重要です。市では、合併時に策定された『新市まちづくり計画』を補うとともに、新たな市民ニーズに対応する計画となるよう、公募委員を交えた審議会の設置や市民フォーラムの開催、市民の意向を調査するアンケートの実施など、市民の参加・参画のもとで、将来的目標を示す基本構想（素案）を描くため、活発な議論を行っています。

総合計画の構成イメージ（基本構想、基本計画、実施計画の3層で構成されます。）



米原市の特性

米原らしい計画を練る上で重要となるのが、市の特性をよく理解することです。先におこなった市民アンケートや総合計画審議会での市民意見、さらには職員ワークショップでの分析結果などから市の特性を整理し、《米原の強み（米原市の良いところ）》、《米原の弱み（米原市の悪いところ）》としてまとめました。

米原の強み 米原市の良いところ

VS

米原の弱み 米原市の悪いところ

(1) 交通の要衝

東海道本線、北陸本線、東海道新幹線、近江鉄道という鉄道網があり、県下で唯一の新幹線停車駅があります。名神高速道路と北陸自動車道の2つの高速道路とそのジャンクションおよびインターチェンジがあります。また、一般国道としては8号、21号、365号が通過しています。これらによって京阪神、中京圏、北陸圏を結ぶ交通の要衝となっています。

(2) 豊かな自然環境

地勢的には、日本百名山のひとつである伊吹山とその南には霊仙山がそびえ、総面積の約7割を占める森林にたくわえられた水が、清流姉川や天野川となって地域を流れ、母なる琵琶湖に注ぐという、水と緑に包まれた自然豊かな地域です。伊吹山のお花畑、姉川の清流、三島池のマガモ、天野川などのホテル、鮎、醒井のハリヨと梅花藻、オオムラサキや里山など美しい自然があり、貴重な動植物の宝庫となっています。

(3) 情報基盤（ケーブルテレビ）

市内全域にケーブルテレビ（CATV）網を整備することで、身近なテレビ映像を通じた行政情報や市内の行事・話題などを市民に提供し、情報の共有による魅力あるまちづくりの実現に向けて取り組んでいます。さらに、インターネットの高速通信を可能とし、情報通信環境の充実を図っています。

(4) 地域の絆（地縁型社会）

古くは農林業等が中心であった本市は、土地に定着して地域共同体を作って暮らす「地縁社会」を形成していました。互いに労働を提供する「結（ゆい）」や「催合（もやい）」という共同作業の慣行が、地域の共同作業の源流として今も各地に息づいており、今後のまちづくりに不可欠な協働と参画の原動力となることが期待されます。

(5) 歴史・文化資源

ヤマトタケル伝説や古代豪族息長氏の歴史舞台となるほか、中山道と各宿場など古くから歴史文化のつながりをもっており、有形無形の歴史・文化資源が数多く残っています。

(1) 都市機能の集積

彦根市、長浜市に挟まれており、商業・アミューズメント施設、ビジネス、高度医療、宿泊施設などの都市機能集積が弱く、人や企業を寄せ付ける魅力が形成されていません。また、居住機能についても戸建て住宅の供給は進んでいるものの、マンションなど都市的居住が進んでおらず、居住機能のバリエーションが弱いため、隣接市などへの人口流出を招いています。

(2) 都市基盤の整備

広域交通体系の充実に比べ、市内の都市基盤整備が遅れており、企業ニーズや転居を検討している人々のニーズに対応できないなど、交通結節点の機能を十分に生かし切れていません。

(3) まちの一体感

旧町意識及び、新興住宅地の住民と従来からの住民の意識の隔たりなど、米原市民としての一体感の弱さがあります。

(4) ブランド力

恵まれた立地特性から来る全国的な知名度に対し、都市イメージや産業イメージが乏しく、人や企業を惹きつける魅力（ブランド力）に欠けます。

(5) 行財政運営

行政効率の低さや縦割り意識の強い行政組織など、市民意識に立ったまちづくりの目標設定やまちづくりに対する責任体制の明確化が不足しています。

米原市のまちづくり

9つの課題

米原市の特性と市をとりまく社会動向、さらには国や県、琵琶湖北部といった広域的な地域の中での米原市の将来的位置づけなどを整理し、まちづくりの課題を次の9つにまとめました。

1 交流中核都市としての 確かな成長

● 近畿・中部・北陸を結ぶ交通の要衝という立地条件と文化交流の結節点という特徴を活かしたまちづくり。

● 琵琶湖北部の交流の結節点として確実に成長できるまちづくり。

2 すべての人に配慮した 都市基盤の整備

● にぎわいのある市街地と、利便性の高い道路、だれもが安心して外出できる地域交通体系の整備。

● 良好な居住環境を築くため、情報通信基盤格差の解消と、快適な生活を支える上下水道、公園などの整備。地域特性に対応した利雪・克雪対策。

3 災害に強い安心・安全な暮らしの実現

- 東南海・南海地震防災対策をはじめ、水害などの災害から市民の生命と財産を守る災害に強い防災のまちづくり。
- 公共施設などの避難施設の耐震機能強化と、市民主体の自主防災組織の育成。危機管理体制の充実。

4 少子高齢社会への対応と医療・福祉体制の充実

- 全国や滋賀県の水準を上回る高齢化への対応。
- 総合的な保健・医療・福祉・介護サービスを提供できる、基盤・人材・体制強化と地域をつなぐ安心・安全のネットワークの構築。
- 子育て世代が安心して子どもを生まみ育てられ、若者が定住できるまちづくりの推進。

5 良好な自然環境と景観の保全・継承

- 水と緑に包まれ、貴重な生き物たちが生息する豊かな自然を、開発や生活排水・農業排水の影響などから守り、森林や河川的环境悪化

を防ぐ。

- 地球的規模で深刻な環境問題に対し、先人たちの知恵に学び、市民・事業者・行政が一体となって取り組む資源循環型社会の構築。
- 美しく豊かな自然環境を後世に引き継ぐための、調和のとれた土地利用や景観に配慮したまちづくり。

6 産業の活性化と交流型産業基盤の整備

- 交通の要衝を活かした交流型産業（観光などの交流を促す産業）の振興。
- 担い手が減少し続ける農林水産業の振興。

7 次代を担う人材育成の推進

- まちづくりは人づくりという視点のもと、一人ひとりが生涯にわたって学び、充実した暮らしや生きがいのある仕事、自分に合ったボランティア活動や個性ある地域づくりに役立てられる環境づくり。

8 市民と行政とのパートナーシップの確立

- 多様な市民参加を図り、市民、地域、行政が互いに補完しあう、共に考え共に取り組むパートナーシップによる「開かれた」まちづくり。

- 集落を単位として、互いの顔が見えるぬくもりのある市民自治と、成熟したコミュニティづくり。

- 自発的な関心や参加意欲に基づいたボランティア活動やNPO（民間非営利組織）、グループ活動など、まちづくりの活性化を担い、広域的な生活圏の中で活躍できる環境づくり。

9 行財政改革の推進

- 少子高齢化の進行などによって歳入を増やす財源確保と更なる行財政運営の効率化。
- 合併による効果を最大限活かし、限られた財源を効果的に使った市民にとって最適なサービスの提供。
- スリムで政策形成能力の高い行政機構の確立や職員資質の向上と、資金・人材・資源を最大限に有効活用する新たな行財政システムの構築。

基本構想

米原の特性や課題をもとに描く
社会の荒波にもへこたれない！
協働のまちづくり！

近年の社会経済の潮流は、国・地方の財政の硬直化、本格的なIT社会の到来、経済のグローバル化、少子高齢化の進行と人口減少時代の到来など、大きな時代の転換期をむかえています。

こうした時代の潮流の中で、米原らしい、みんなが満足するまちづくりをすすめるためには、行政は市民とともに課題解決に果敢に挑み、地域の資源や人材が生かされる仕組みをもつて、協働のまちづくりを展開することが必要です。

米原市の特性や課題をもとに描いた総合計画の基本理念は「人が元氣」、「まちに活力」、「風土に愛着」。また、10年後の市のあるべき姿を『自然きらめき ひと・まちときめく 交流のまち』として掲げ、計画実現に向けた社会の荒波にもへこたれない戦略的地域経営を進めます。

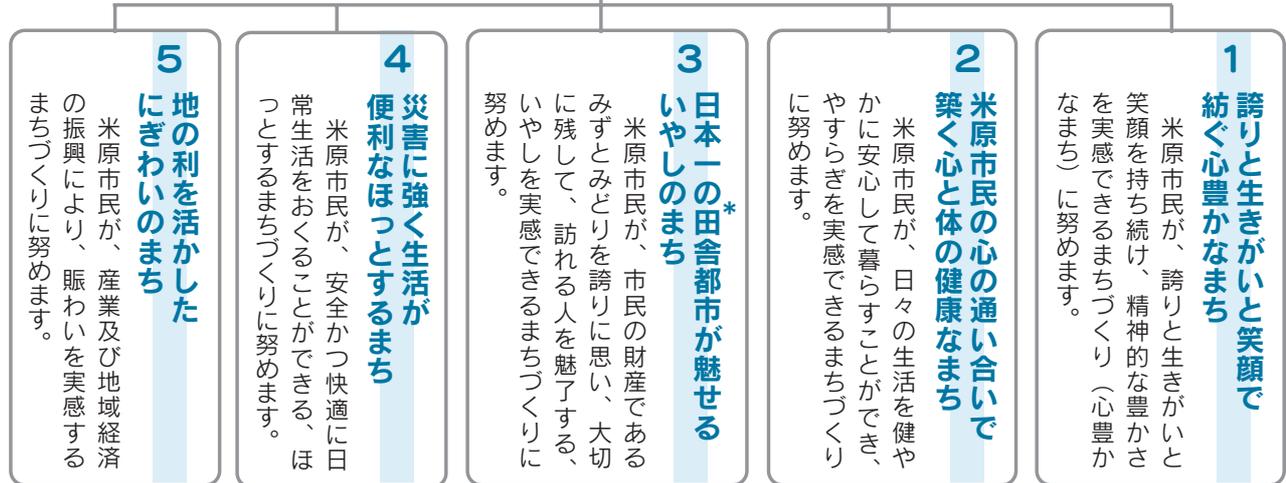
〈10年後の米原市のあるべき姿を表現した将来像〉
自然きらめき ひと・まち ときめく 交流のまち

基本構想(素案)

まちづくり推進の5本柱と将来

この基本構想では、まちの将来像『自然きらめき ひと・まち ときめく 交流のまち』の実現に向けた、まちづくり推進のための大きな目標(政策)を5つの柱で示しています。

【将来像】自然きらめき ひと・まち ときめく 交流のまち



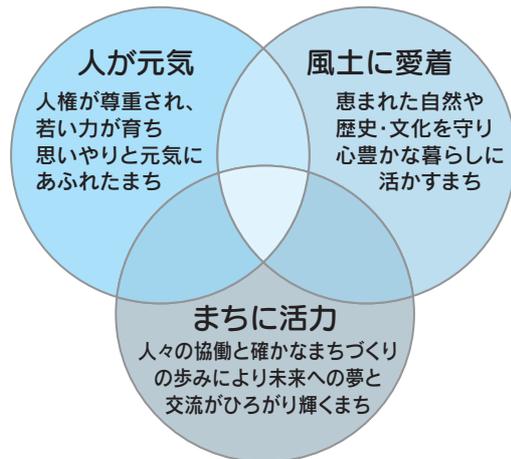
* 田舎都市……田舎の自然と人情それにプラスして都会の便利さを兼ね備えたまち



お詫び

2月号でお知らせしたシンボル募集は総合計画基本構想パブリックコメントに合わせて実施します。

△基本理念のキーワード▽



お問い合わせ
 政策推進部 総合政策課(米原庁舎)
 ☎52-6626 ㊟52-5195

この基本構想(素案)は総合計画審議会での審議を経て、『総合計画基本構想骨子』として市長に答申される予定です。また、今後はこの基本構想で示された目標にどのように到達するのか、その具体的な方針や手段を明らかにした、基本計画の策定を行います。

岐路に立つバス交通

歯止めがかからない利用者の減少



買い物や通院、通学などに利用している高齢者や子どもたちにとつて、なくてはならないバス。

市では、「米原市バス対策地域協議会」などで出された意見をもとに、平成18年4月から、

① 鉄道との乗継などの改善を図るため、一部路線の変更、ダイヤの見直し

② 一部路線での料金改定などを実施し、新しいダイヤで運行してきました。

しかしながら、バス運行を取り巻く環境は極めて厳しく、利用者の減少に歯止めがかかりません。加えて今年度は原油価格の影響を受け、燃料代の高騰などといった要因も重なり、バス運行にかかる収支状況は急激に悪化しています。

膨れ上がるバス運行経費

市内で運行しているバス路線は、全て赤字路線となっています。これらのバス運行を継続していく為に、バス事業者の運行赤字を皆さんから納めていただいた税金で補っています。

市内を走るバス路線11路線（まい

ちゃん号含む）で年間

約1億2千

6百万円の

運行経費が

かかる一方

で、運賃収

入はおおよそ

3千6百万

円とわずか

28%にとど

まり、運行赤字は約9千万円に上ります。このうち約2千9百万円を滋賀県が、残りの約6千1百万円を市がバス事業者に補助しています。

一方、一便あたりの利用者数を見ると、木之本米原線が約9・8人と最も多かったのに対し、藤川線、カモンバス（堂谷線・柏原線）は1人を下回る、極めて低い利用状況となっています。

また、市民のバス利用1人1回あたりに市が使う税金は、梓河内線が約140円と最も少なかったのに対し、カモンバス堂谷線がおおよそ3千円となっています。

⑧ 運行赤字には、バス購入費、運転手人件費、燃料費、旅費、光熱水費、本社経費など、運賃収入でまかなえない全ての経費が含まれています。



市内を走るバスの路線別「利用状況」と「運行経費」

運 行	路 線 名	利用者数 (人/日)	1便 あたりの 利用者数 (人/日)	運賃 収入 (万円)	運行 経費 (万円)	米原市内の 運行赤字額 (万円)	バス利用 1回にかかる 税金 (円)
湖 国 バ ス	醒ヶ井線	106	4.60	513	1,702	1,189	308
	多和田線	84	5.25	433	2,112	1,679	548
	梓河内線	84	8.38	240	671	431	141
	曲谷線	81	2.37	818	2,441	1,623	552
	藤川線	7	0.83	90	465	375	1,550
	カモンバス堂谷線	10	0.99	46	1,142	1,096	3,017
	カモンバス柏原線	8	0.74	68	917	849	2,854
	木之本線	196	9.79	238	678	440	44
	近江長岡線	150	4.99	664	1,198	534	216
	伊吹登山口線	91	7.02	322	696	374	273
近江 タクシー	まいちゃん号	56	3.98	194	639	445	322
	合 計	871		3,626	12,661	9,035	

※運行赤字の金額：約9,000万円をバス事業者に対して補助金として支払っています。
 ※滋賀県からの補助：約2,900万円
 ※多和田線、梓河内線は幼稚園児、小学校児童の通園・通学による利用がほとんどで一般の利用客は極めて少ない路線です。

今後の市内バス路線の見直しについて

市では、昨年6月から7月にかけて、「バス利用者利用実態調査」を行い、市内を走るバスに乗車する利

用者に直接お話を聞き、バスが抱える問題点や利用実態、利用状況を把握しました。
 その結果、バス利用者の大半が、幼稚園児・児童、もしくは車を持たない高齢者であり、バスは重要な交通手段である一方、一日中バスに乗

って調査をしても、乗客はわずか数名という路線も見受けられました。このように、多くの方から必要とされている路線と、バス運行そのものの是非について早急に検討しなければいけない路線とが存在することが明らかになりました。
 市では、これらの利用実態調査等を考慮して、バスの中期的な見直し方針として、次の2つを掲げました。

● ● 中期的な見直し方針 ● ●

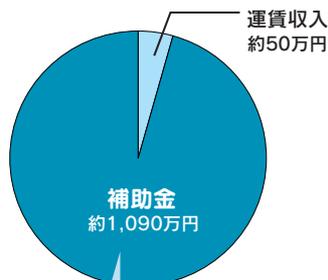
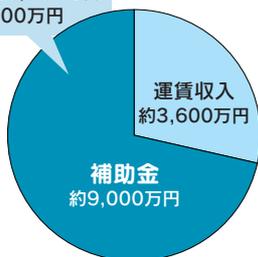
- ◇通勤客、観光客等の経常的利用が見込める路線（曲谷線、醒ヶ井線、梓河内線、市域をまたぐ路線）については、利用ニーズにあったダイヤ調整を行うことで、当面の間、現行のバス路線を維持することとします。
- ◇バス路線の利用者が極端に少なく、通勤・通学客、観光客の利用が今後も見込めない路線（多和田線、カモンバス、藤川線）については、現行のバス路線の廃止と、新たな公共交通の必要性や転換方策について検討を実施します。

運行経費に占める補助金の割合

米原市全体

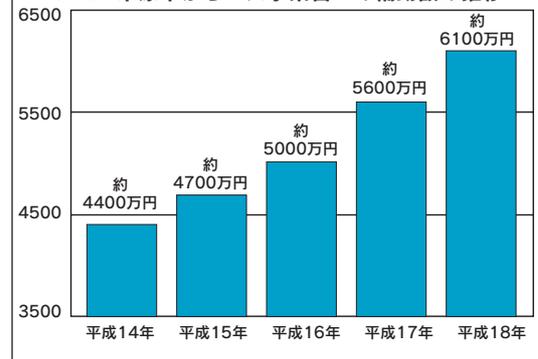
(例) カモンバス堂谷線

運行赤字額 約9,000万円
 =市単独補助額約6,100万円
 +県補助約2,900万円



運行赤字額 約1,090万円
 =市単独補助額約790万円+県補助約300万円

(万円) 米原市からバス事業者への補助額の推移



地域ぐるみで考える
バス交通

市のバス交通を取り巻く環境は大変厳しく、今後数年のうちに、現状のバス運行を維持するだけでも赤字の埋め合わせに使う税金額が1億円を突破するものと見込んでいます。

市では、今後も市の公共交通の安定的な運行を図っていくため、地域の実情に見合った運行方法について、現行のバス交通のあり方を抜本的に見直す必要があると考えています。

地域住民、交通事業者、行政が一緒になって、バスの廃止やその代替案などを含めた今後のバス交通のあり方について、地域ぐるみで考え、行動していく必要があります。今後、地域での説明会等を開催する際にはぜひご参加ください。市の公共交通に関する皆さんからのご意見・ご提案をお待ちしています。

お問い合わせ

政策推進部 総合政策課 (米原庁舎)
☎52-6626 ㊟52-5195

4月から

高齢者、障がい者を対象に 公共交通乗車助成事業を創設

お問い合わせ 健康福祉部 社会福祉課 (山東庁舎) ☎55-8102 ㊟55-2406

これまで伊吹地域で実施してきた「バス無料乗車券交付事業」は、平成19年3月31日をもって終了します。この制度の廃止に伴う新たな福祉交通施策として、4月から高齢者・障がい者向けの市公共交通乗車助成事業を市全域で実施する予定です。制度の概要は次のとおりです。

くわしくは社会福祉課までお問い合わせください。

70歳以上高齢者の方

1 湖国バスが発行している高齢者向け特別定期券「小判手形」の購入に対し、半額助成を行います。

- (1) 「小判手形」をお持ちの方は、近江鉄道バス・湖国バスであれば、どこまで乗車されても、一乗車100円で利用できます。
*滋賀県内の路線で利用できます（一部の路線を除く）。
*市内で運行するコミュニティバス・カモンバスでも利用できます。
- (2) 新規で購入する場合には、健康保険証などの身分証明書が必要です。
- (3) 「小判手形」の通用期間および運賃、市助成額（予定）は次のとおりです。



▲70歳以上の方には
小判手形購入の半額を助成

通用期間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
料 金	2,000円	5,000円	9,000円
市補助額	1,000円	2,500円	4,500円

※「小判手形」は、バス会社の営業所のほか市役所各庁舎、各行政サービスセンターでも販売を予定しています。

2 らくらくタクシー「まいちゃん号」回数券の購入に対し、助成を行います。

「まいちゃん号」回数券への市助成額（予定）は次のとおりです。

回数券（11枚綴）	1冊3,000円のうち市補助額1,000円
-----------	-----------------------

障がい者の方（身体・療育・精神の障がい者手帳をお持ちの方）

1 湖国バスが発行している普通回数券の購入に対し、半額助成を行います。

普通回数券への市助成額（予定）は次のとおりです。

普通回数券	1冊1,000円～5,000円のうち市補助額500円～2,500円
-------	-----------------------------------

2 らくらくタクシー「まいちゃん号」回数券の購入に対し、助成を行います。

「まいちゃん号」回数券への市助成額（予定）は次のとおりです。

回数券（11枚綴）	1冊1,500円のうち市補助額500円
-----------	---------------------

4月1日、近江地域でも開局

『米原市ケーブルテレビ』 全市域で整備が完了！

米原市全域の情報基盤整備として、みなさんのご理解とご協力を賜りながら取り組んできました近江地域でのケーブルテレビ網の整備も進み、4月には全市域でサービスが提供できる環境が整います。

昨年末の加入促進期間終了を受け、近江地域のケーブルテレビ加入率は、およそ7割となり、米原市全体では77%の世帯のみなさんにご加入いただいたこととなります。

現在、近江地域では4月開局に向け、急ピッチで宅内工事が進められています。市民のみなさんへの情報発信や情報共有、市民のみなさんとの協働を推進するため、米原市行政放送局『伊吹山テレビ』の更なる充実に努めてまいりますので、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

また、市では加入促進期間中にお申込をいただいた近江地域の世帯のうち、平成18年度住民税非課税世帯に、1万円を補助限度額として宅内工事費の1/2を補助します。対象

と思われる方には、個別にご案内をする予定です。宅内工事費の領収書を大切に保管しておいてください。

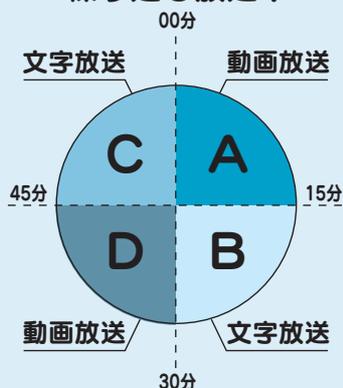
なお、加入に伴う引込工事費の補助は終了しましたが、加入金につきましては引き続き市が負担しますので、加入を希望される方（全市域対象）は下記までお問い合わせください。

市民みんなで作る情報番組

5ch 伊吹山テレビ

4月から市内全域で開局！
『伊吹山テレビ』はこんな番組です。

放送時間は
毎日午前5時から翌午前1時まで
1時間番組を
繰り返し放送中

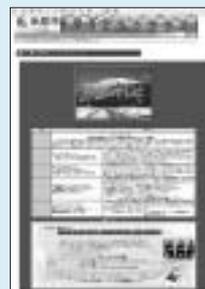


※動画放送番組は毎週金曜日に更新します。
※文字放送は随時更新します。
※動画放送の内容により終了時間が前後する場合があります。

ウェブサイトで、番組内容をチェック

毎週、金曜日に更新される伊吹山テレビの番組表を市の公式サイトに掲載し、各コーナーの番組開始時間や放送内容などを紹介しています。

過去の放送履歴も確認できますのでぜひご利用ください。



市の公式サイト <http://www.city.maibara.shiga.jp/>▶新着情報▶今週の伊吹山テレビ

お問い合わせ 政策推進部 情報政策課 (米原庁舎) ☎52-6627 ☎52-5195 (株)ZTV ☎0120-222-505



2月24日(土)から使用可能に！

エレベーターが完成！

新幹線米原駅下りホームに

市などの補助を受け、平成18年4月からJR東海が進めていた東海道新幹線米原駅下りホームのエレベーターが完成し、2月24日(土)から使用できようになりました。

だれもが利用しやすい快適な米原駅を目指して、引き続き東西自由通路整備、駅舎橋上化および駅前広場工事を進めてまいりますので、工事期間中の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ 都市整備部 米原駅周辺整備課 (米原庁舎) ☎52-6783 ☎52-5195



宝くじは 縁の下の チカラ持ち。

宝くじの受託事業収入を財源とする各種助成事業は、あらゆるまちづくり活動に役立てられています。平成18年度に米原市内で宝くじ助成を受けた事業を紹介します。

コミュニティ助成事業

コミュニティ組織（自治会）の活動に必要な施設の整備や緑化推進活動、自主防災組織の育成など、地域活動を行うために必要な事業に対して助成されるものです。平成18年度は、7地区で備品の購入や公園整備などが行われました。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



▲ 梓区 アンプ・スピーカー



▲ 上平寺区 除雪機



▲ 多良区 公園整備



▲ 西円寺区 自主防災機器



▲ 宇賀野区 公園整備

自治会名	助成事業内訳	助成決定額	事業内容
宇賀野区	緑化コミュニティ	120万円	公園整備（中低木植栽、花壇整備、物置、散水用ポンプ）
多良区	緑化コミュニティ	200万円	公園整備（高木植栽、中低木植栽、花壇客土）
梓区	一般コミュニティ	150万円	公民館活動備品整備（掲示板、パイプテント、ワイヤレスメガホン、アンプ、スピーカー等）
レイクサイド 宇賀野区	一般コミュニティ	100万円	防犯灯10基、物置3基
上平寺区	一般コミュニティ	120万円	除雪機1台
西円寺区	自主防災組織育成	140万円	自主防災機器（携帯用無線機、エンジンカッター、担架、防塵マスク、簡易ベッド、発電機、投光器、強力ライト等）
多和田区	一般コミュニティ	160万円	子ども神輿1基、防犯灯1基

お問い合わせ 政策推進部 総合政策課（米原庁舎） ☎52-6626 📠52-5195

3月

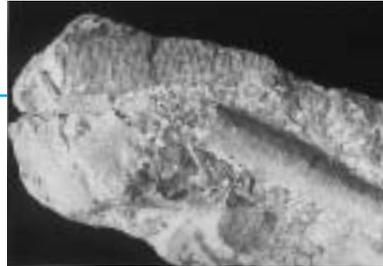
まいばら暦



大昔は海底にあった伊吹山

伊吹山の西側の斜面には石灰岩が多くあり、この石灰岩の中から大昔の海中生物であるフズリナやウミユリなどの化石が出土しています。石灰岩は、長い間に海中の生物の死がい積もってできた堆積岩です。これは伊吹山が海底の隆起によってできた山だということを表しています。滋賀県一の高さの伊吹山が海底にあったなんて自然の力って本当にすごいものですね。

▼ ウミユリの茎の化石（伊吹山頂）



1 木		16 金	
2 金	親子でフィットネス[ジョイいぶき] (10時～)	17 土	ポップアップ絵本展 [山東図書館] (～31日)
3 土	青少年育成講演会[ジョイいぶき] (13時30分～) おはなし会 [ジョイいぶき] (10時～)	18 日	おはなし会 [山東図書館] (14時～)
4 日	みんなで遊ぼう！公民館すごろく展[米原公民館] (～31日) おはなし会 [山東図書館] (14時～)	19 月	
5 月	平成19年米原市議会第1回定例会代表質問 [山東庁舎] (9時30分～)	20 火	平成19年米原市議会第1回定例会 閉会日 [山東庁舎] (9時30分～) 心配ごと総合相談[米原地域福祉センター] (10時～12時) 心の教育相談 [ジョイいぶき] (9時～12時)
6 火	平成19年米原市議会第1回定例会一般質問 [山東庁舎] (9時30分～) 心配ごと総合相談[近江やすらぎハウス] (10時～12時) 心の教育相談 [ジョイいぶき] (9時～12時)	21 水	
7 水	平成19年米原市議会第1回定例会一般質問 [山東庁舎] (9時30分～) 子育てふれあいサロン [ジョイいぶき] (9時30分～) 心の教育相談 [近江公民館] (9時～12時) 心の教育相談 [旧米原小学校 (米原)] (14時～17時) おはなし会 [近江図書館] (16時～)	22 木	
8 木	小野信吾「鉛筆スケッチ画教室」展[醒井水の宿駅](～27日) 心の教育相談 [勤労青少年ホーム (志賀谷)] (9時～12時)	23 金	心の教育相談 [勤労青少年ホーム (志賀谷)] (9時～12時) 心の教育相談 [近江公民館] (14時～17時) おはなし会 [米原公民館] (10時～)
9 金		24 土	
10 土	みんなが主役のまちづくりフォーラム[近江公民館] (13時～) ライブラリーコンサート [近江図書館] (14時～)	25 日	カモンカンパニー演劇企画 「2007カモン版咲子」 [ルッチプラザ] (15時～)
11 日		26 月	
12 月		27 火	心配ごと総合相談 [伊吹健康プラザ愛らんど] (10時～12時)
13 火	心配ごと総合相談[三島荘(池下)] (10時～12時)	28 水	
14 水	心の教育相談 [近江公民館] (9時～12時) 心の教育相談 [旧米原小学校 (米原)] (14時～17時)	29 木	
15 木	心の教育相談 [勤労青少年ホーム (志賀谷)] (9時～12時) 心の教育相談 [近江公民館] (14時～17時) おはなし会 [近江図書館] (11時～)	30 金	
		31 土	楢本春美絵画作品展 [醒井水の宿駅] (～4月24日)

今月の新刊図書

掲載の新刊図書は、市内のすべての図書館(室)で借りることができます。

■図書館の休館日

…山東図書館・近江図書館
毎週月曜日と第4木曜日

■ 山東図書館 ☎55-4554
近江図書館 ☎52-5246



『戦国馬飼物語』

もりたなるお／著
新人物往来社

優秀な戦馬を育てることに命を懸けた武蔵国小川牧の多七。彼が手塩にかけた連銭筆毛を愛馬とした上杉謙信は、武田信玄と雌雄を決するため川中島へ…。馬を通して描く異色の戦国合戦譚！



『母から娘伝える昭和のレシピ』

松原 惇子／著
松原 可祢子／料理
リヨン社 二見書房

毎日の食卓が楽しければ家庭円満、人生も楽しい。幸せになるのは簡単。それを母から教わった。家庭に脈々と受け継がれてきた味、著者の81歳になる母のレシピを紹介。



4月の健康カレンダー



母子健康手帳の交付・妊婦相談

母子健康手帳は、健康づくり課・山東健康福祉センター・近江保健センター・米原保健センター・米原げんきステーションで交付しています。妊娠中の心配ごとや、わからないことなどお気軽にご相談ください。



すくすくホットライン ☎55-8105 (内線164/受付8:30~17:15)

妊娠・出産・育児などに関するご相談、お問い合わせは、「すくすくホットライン」までお気軽にお電話ください。



両親学級 *全市域を対象に3か月に1回開催しています。ご家族や、お一人での参加もしていただけます。

実施日	時間	会場	持ちもの
4月22日(日)	14:00~16:00頃	山東健康福祉センター	母子健康手帳 ・ 赤ちゃん手帳 ・ 筆記用具



乳幼児健康診査

*いずれも全市域を対象に毎月1回実施します。

*4か月児健診はBCG接種も実施します。

*赤ちゃん手帳の中の間診票(対象月)を子どもさんの様子をみながら記入してきてください。

健診名(対象のお子さん)	実施日	受付時間	健診会場	持ちもの
4か月児健診 (平成18年11月生まれ)	4月6日(金)	13:30~14:00 (BCGは13:00~13:15)	米原げんき ステーション	母子健康手帳 赤ちゃん手帳・バスタオル
10か月児健診 (平成18年6月生まれ)	4月13日(金)	13:00~13:30	米原げんき ステーション	母子健康手帳・赤ちゃん手帳 子どもの歯ブラシとコップ・バスタオル
1歳6か月児健診 (平成17年8月生まれ)	4月17日(火)	13:00~14:00	山東健康 福祉センター	母子健康手帳 赤ちゃん手帳
2歳6か月児歯科健診 (平成16年9月生まれ)	4月19日(木)	9:30~10:30		子どもの歯ブラシ・コップ
3歳6か月児健診 (平成15年9月生まれ)	4月12日(木)	13:00~14:00		母子健康手帳、赤ちゃん手帳 子どもの歯ブラシとコップ 子どもの尿(容器にとったもの)



育児相談

*時間はいずれも10:00~11:30です。

実施日	会場	内容
4月4日(水)	伊吹保健センター	子どもの成長・発達・食事など、育児についての相談をお受けします。身体計測も行います。
4月18日(水)		
4月27日(金)	近江保健センター	

※離乳食教室はなくなり、育児相談で、離乳食についての相談も行います。



子育てサロン

*プレイルームを開放します。

広場	実施日	時間	場所	対象
赤ちゃん広場	4月4日(水)	9:30 ~12:00	伊吹保健センター	おもに1歳未満のお子さんとその保護者
	4月27日(金)		近江保健センター	
ちびっ子広場	4月18日(水)		伊吹保健センター	お子さんとその保護者
	4月25日(水)		近江保健センター	

健康教室「肝臓の病気について」

日時: 3月15日(木) 午後1時30分~

場所: 六荘公民館(長浜市勝町490)

講師: 雨森医院 雨森正洋先生

内容: 「かんじんかなめ」とは、特に大切なこと、重要なことを意味する慣用語ですが、肝腎要もしくは肝心要と書かれて、いずれにしても「肝」という文字が使われます。体にとって重要な臓器である肝臓が人体ではたす役割や、肝臓にまつわる講演です。(下戸はなぜお酒が飲めないのか?健康食品による肝不全、肝炎ウイルスの予防など)

フレフレ

子育て



米原市内では未就園児家庭を対象に
さまざまな子育て支援活動を行っ
ています。子どもたちの健やかな成
長と、楽しい育児を応援しています。
みなさん、ぜひ遊びに来てください。

地域子育て支援センターだより

子育て支援センターあゆっこ

米原市立米原中保育園内
〒521-0016 米原市下多良146-1
☎52-1114 ☎52-5131

子育て支援センター寺子屋

長岡保育園内 〒521-0242 米原市長岡1167-4
☎55-0061 ☎55-8222
<http://www.nagaokahoikuen.com>

4月のめばえ活動 ぼかぼ春を感じながら、親子で遊ぼう！
～おもちゃや公園で遊ぼう！～

★めばえとは…生後～2歳児（H16.4.2～H17.4.1生まれ）
の未就園児親子を対象にした親子活動です。

実施日	会場	時間
4月10日(火)	醒井公民館	10時～11時30分 (受付 9時50分～)
4月13日(金)	東番場児童公園 (雨天:東番場会館)	
4月17日(火)	入江公民館	
4月20日(金)	下丹生公民館	
4月24日(火)	南三吉会議所	
4月27日(金)	米原区公民館	

♥あゆっこ開放 毎週月・水・木曜日 10時～11時30分
気軽に遊びに来ていただけるお部屋です。

♥園庭開放 月曜日～土曜日 10時～11時30分
園庭にある、遊具や砂場で遊びませんか？

♥育児電話相談 ☎52-1114
毎週月曜日 13時～16時30分
相談員が応じます。一人で悩まず、まず、誰かに話してみよう。

4月の園開放 楽しい行事にいっしょに参加してね。

実施日時	活動内容	時間
4月14日(土) 4月21日(土)	話したい事、やりたい事 ワイワイ ガヤガヤ たのしく遊ぼう!! ★お天気がよければ近くへ 春さがしに出かけます。	10時～ 11時30分 (受付 9時50分～)
4月28日(土)	こいのぼりを作ろう! (持ち物) 10ヶ入りのたまごの 空パック(2パック)	

●参加される時は、着替えと水筒を持ってきてください。

♥園庭開放 毎週月～土曜日 10時～11時30分
遊具がたくさんあります。おうちのひとと遊びに来てね。

♥育児電話相談 ☎55-0061
毎週月～金曜日 10時～17時
ひとりで悩まないで！
保育士が相談に応じます。



米原市子どもサポートセンター

〒521-0242 米原市長岡1206
市役所山東庁舎2F
☎55-8112 ☎55-4040

子育て講座⑦ “おやこでどれみ”
子育て中のみなさん！一緒に歌やリズム遊び・
音遊びを楽しみましょう

活動日	3月14日(水)	3月19日(月)	3月22日(木)
会場	市民交流プラザスタジオ (ルッチプラザ)	高番コミュニティ センター	柏原田園 交流センター
講師	リトミック講師 北村美佳氏	音楽療法士	森田英子氏
時間	10:00～11:30 (受付 9:40～)		
定員	未就園児とその保護者 30組程度 ※お申し込みは子どもサポートセンターまで		
参加費	無 料 (何回でも参加OKです)		
持ち物	タオル お茶(水筒) ★動きやすい服装		

子どものためのライブラリー



掲載の児童書は、市内のすべての図書館(室)で
借りることができます。



「おやつケーキはひとつだけ？」

鈴木まもる(すずきまもる) え
竹下文子(たけしたふみこ) さく
ポプラ社
(こんにちは!えほん 17 こねこのき・も・ち)
2匹のこねこが仲良くおやつの時間…の
はずなのに!ケーキはたったの1つだなん
て!ママ、パパ、そんなのってある～?ケ
ーキをめくり、勝負をすることにした2匹
ですが…。

3月のおはなし会

いずれも予約不要、入場無料!お気軽にお越しください。

とき	ところ
3日(土) 10時～	伊吹薬草の里文化センター図書室
4日(日) 14時～	山東図書館 おはなし室
7日(水) 16時～	近江図書館 おはなしのへや
15日(木) 11時～	近江図書館 おはなしのへや
18日(日) 14時～	山東図書館 おはなし室
23日(金) 10時～	米原公民館図書室

■図書館の休館日…山東図書館・近江図書館
毎週月曜日と第4木曜日

☎ 山東図書館 ☎55-4554
近江図書館 ☎52-5246



ルッチ大学公開講座 講師に湯布院から中谷健太郎さん (1/14)

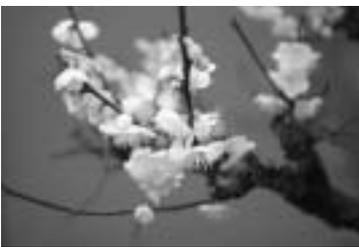
全国から注目を浴びる温泉や観光で人気のまち湯布院で、地域の魅力あふれる催しや湯布院の情報発信運動を次々に展開し、“地域改革の仕掛け人”ともいわれる中谷健太郎さんを講師にお招きし、ルッチ大学の公開講座がおこなわれました。

私たちのまちと同じく合併し、由布市となった湯布院町。合併してすべてをリセットするのではなく、古くから脈々と受け継がれてきた

地域の伝統や持ち味を大切に、新しくひとつのまちになった地域と地域がつながることから、また新たなまちづくりの歴史を紡いでいけるのではないかと、など今後のまちづくりへのヒントをたくさん聞くことができました。

梅の香に春を感じてみませんか？ 「盆梅展・蘭展」はじまる (1/20)

今回で25回目を迎える鴨の里盆梅展は、盆梅愛好家およそ30人が中心となり、丹精込めて育て上げた盆梅をより多くの人に観賞して



ただこうと、一堂に持ち寄り開催したのがはじまりです。暖冬の今年は例年より開花が早いそうですが、グリーンパーク山東にある会場には推定樹齢300年の老木を含め、およそ300鉢の中から、厳選された盆梅が常に見ごろの状態で展示されています。

会場に足を踏み入れたとたん、梅の香が来場者を迎えてくれます。みなさんもぜひ足を運んでみてください。



鴨の里 盆梅展・蘭展 開催は3月11日(日)まで 問グリーンパーク山東(☎55-3751/☎55-3785)へ ※醒井水の宿駅でも3月4日(日)までしだれ盆梅展を開催中。



「地域活動に役立てて」 米原商工会米原支部が 地元に200万円を寄贈 (1/20)

米原商工会米原支部は、合併に伴う商工会の再編と同時に解散となるため、明治時代からの積立金約200万円を地元の米原学区にある12の区に分配し、贈呈しました。

米原支部は「地元に支えられた商いだから地元のみなさんに還元したい」と、贈呈式に集まった区長一人ひとりに贈呈金を手渡しました。

現在、市内にある4つの商工会は、今年4月1日に米原市商工会として生まれ変わります。

あまんぼうから生まれた「あまん棒」 日光寺であまんぼうの 加工品づくり (2/11)

日光寺のあまんぼう保存会「サンワークス」のみなさんによるあまんぼうを用いた加工品づくりが行われました。あまんぼうは日光寺に伝わる甘味の強い干し柿のことで、この冬につくられたあまんぼうを果実酒などに漬け、ゆずを巻き込み、竹の皮で包み、荒縄で硬くしばって棒状に加工した新作「あまん棒」ができあがりました。

サンワークスでは地域に受け継がれてきた味と技術を後世にも伝え残していくこと、そして地域の特産を広くアピールしていきたいと新商品開発にも力を入れておられます。

あまんぼうは市内のお菓子屋さんなどでも羊かんの材料などとして使われ、「お茶うけに最適」と人気を呼んでいるとのこと。



まいばらまんすりーれぽーと

みんなで考えませんか？

暮らしと人権・同和問題



Vol.19

みなさんの身の回りで、人権に関する問題や悩みごとはありませんか？『人権』はみなさんの生活において、なくてはならないものであり、最も尊重されなければならないものです。まずは私たちの身の回りにおける人権問題を考え、それに気づくことが必要ではないでしょうか。

さまざまな人権問題を考えよう

～患者の人権～

病気やけがをしたとき、周囲の人からのやさしいことばや励ましは何よりうれしいものです。

ところが、HIV感染やエイズ、ハンセン病などの感染症については、その病気に関する正しい知識と理解の不足から、患者や感染者、その家族に対する差別意識や、偏見が生まれ、日常生活での嫌がらせなどの人権問題が生じています。

このような患者の人権問題を解決するには、まずはその病気がど

のようなものを正しく理解することが重要です。

～ハンセン病とは～

ハンセン病は、らい菌による慢性的感染症です。感染力は非常に弱く、成人の場合、ほとんど感染することはありません。また、感染しても発病することは稀です。また、現在では治療も確立されており、早期に診断され、適切に治療されると後遺症もなく治癒します。しかし以前は、外見上の後遺症が残ることや、伝染病あるいは遺伝病との思い込みから恐ろしい

不治の病と考えられ、「らい予防法」により間違った形で強制隔離政策がとられるなど、患者はもちろんなその家族までが差別や偏見を受けてきました。

平成15年11月に起きた熊本県内のホテルでのハンセン病療養所入所者に対する宿泊拒否事件は、今なお誤った認識や偏見が存在していることを明らかにしました。

～エイズ～

HIV感染症とは

HIV感染症は、進行性の免疫機能障害を特徴とする疾患で、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）によって引き起こされる病気です。

感染経路は限られており、また、ハンセン病と同様に感染力も非常に弱いので、学校・職場・家庭などでの日常生活では感染しません。しかし、HIVやエイズに関する誤った知識で、多くのHIV感染者・エイズ患者は職場や社会での差別や偏見に悩まされています。感染によって、その人の尊厳は決して変わるものではありません。患者や感染者を好奇の目で見たり、逆に自分には関係ないこと

として全く無理解・無関心のままでは差別や偏見はなくなりません。

患者・感染者とその家族は、病気だけでなく、社会の差別や偏見とも闘っているのです。

人権尊重の精神と
思いやりの心を持つ

だれもが安心して暮らしていける社会づくりには、私たち自身が誤った情報に左右されることなく、病気に対して正しく理解するとともに、患者やその家族に対して冷静かつ、暖かい思いやりの心で接することが大切です。

今の社会には、このような病気だけでなく、人種、年齢、障がい、性別などによるさまざまな差別や偏見があります。そうした人権をめぐる様々な問題を解決していくためには、一人ひとりが人権尊重の精神を持つことが大切です。人権が尊重される社会の実現に向けて、私たちに何ができるのか、ぜひ考えてみてください。

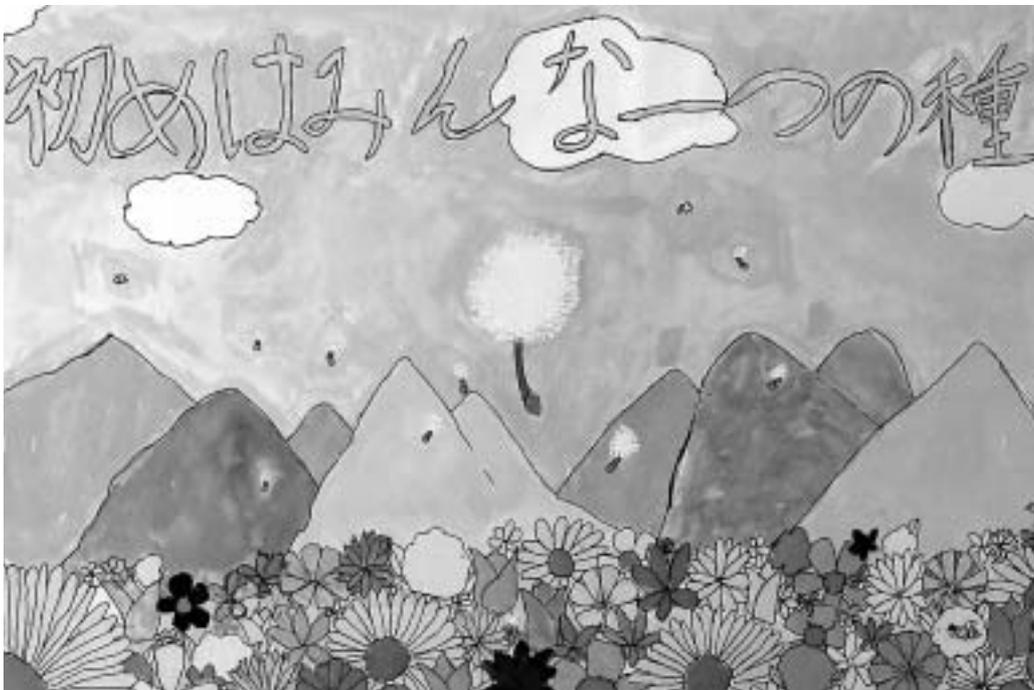
えせ同和行為に ご注意ください

米原市内の事業所で近頃、「えせ同和行為」の事案が発生しました。

具体的には同和関係者を名乗る者が、「記念誌を発刊することになったので購入しませんか。」と持ちかけ、担当者の方が「人権に関する書籍は市の人権協働課を通じて購入するので、いりません。」と断ると、横柄な態度で「そのように人権協働課から言われているのか。」と言い、電話を切ったというものです。

このような行為は、「同和・部落は怖い」という誤った差別意識や偏見を悪利用し、不当に高額な書籍等を強引に購入させるといふ悪質な行為です。真に同和問題の解決を目指す団体が行うということではなく、悪質な民間事業者であったり、反社会的な団体や組織が自らの資金源確保のために行うという場合があります。

近年、奈良県等で部落解放同盟と行政との不透明な利権構造に関する事案が報道さ



人権啓発ポスター 小学校の部最優秀賞 米原小学校5年 ふるせ まゆ 古瀬 真由さん

れ、この結果同和問題に対するマイナスイメージを与えてしまったり、従来からの偏見を増幅させてしまった可能性があります。しかし、これらの事案は部落解放同盟の組織全体の問題ではなく、また部落解放に関わる団体は不当で不正な行為を行うというものではありません。

まして、部落差別を受けて苦しんでこられた方々に対する予断・偏見は誤りであり、決して許されるものではありません。

「えせ同和」行為は同和問題の正しい理解をゆがめ、問題の解決を阻害する卑劣で悪質な行為です。このような事案に遭遇された場合（電話、直接勧誘など）は、くれぐれも「絶対に応じない」「断固として断る」という対応をお願いします。また、可能な限り相手方の名前、連絡先を確認し、市役所人権協働課もしくは商工観光課、消費者相談センターにご一報、ご相談くださるよう併せてお願いします。

なお相手方が脅迫等の違法行為をとる場合には、最寄の警察署・駐在所にすぐさまご相談ください。

人権協働課 52-6629
 商工観光課 58-2227
 消費者相談センター 52-8088

「めざせ現役・1世紀」

うつ病を予防しよう



だれでもかかりうる
一般的な病気「うつ病」

皆さんは、「うつ病」と聞いて、どんなイメージをお持ちですか？

例えばつらいことがあると気分が落ち込んだり、食欲がなくなったり、物事が楽しめなくなったりといった経験はだれにでもありますよね。

いつの間にか元を取り戻すことがほとんどですが、場合によってはこうした気分の落ち込みの状態がいつまでも続き、なかなか回復できないことがあります。

これがうつ状態（うつ病）なのです。うつ病に関して「まさか自分が」「あの人に限って」という先入観は禁物です。まただれでもがかかりうる一般的な病気なのです。

「うつ病」に
なりやすい高齢者

特に高齢者の場合は、配偶者や友

人などの大切な人との死別、身体的な衰えや病気などから社会や家庭での役割がなくなるなどの、喪失感を抱きやすい出来事が多いため、うつ病になりやすいと言われています。

また、うつ病は最悪の場合、自殺にいたることがあります。過去のデータをみると、平成9年の全国の自殺者数は約2万4千人でしたが、平成10年には3万人を越え、平成18年まで3万2千人前後で推移しています。このうち60歳以上の方の自殺者が全体の約34%を占めており、「うつ病」は日常生活全般にわたって消極的にさせるだけでなく、特に高齢者においては他の病気の悪化、筋力低下や閉じこもり、寝たきりなどを招くというさまざまな影響を与え、放っておくと最悪の事態に至ります。

このような事態を予防するためにも、うつ病について正しく理解することが必要です。

うつ病の症状

〈心の不調〉

- 憂うつな気分（悲しい・涙が出る・いらいらする）
- 興味・関心がなくなり、楽しくない
- 自分を責め、自分は価値がないと感じる
- 思考力・集中力・記憶力の低下
- 死について考える



〈からだの不調〉

- 眠れない、早くに目が覚める
- 食欲がわかない、体重が減る
- からだが動きにくい、落ち着かない
- 疲れやすい
- 頭痛、胃痛、下痢または便秘、肩こりなど



高齢者のうつ病の特徴

- ★ からだの不調が訴えとして出やすいため、うつ病が疑われにくい。
- ★ 認知症と共通した症状である物忘れがみられるため、認知症と間違われやすい。

国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険は助け合いの制度

国民健康保険（国保）は、いざというときでも安心して医療を受けられるよう、加入者のみなさんの国保税などで成り立つ助け合いの制度で、米原市では人口の35%にあたる約1万4千人の方が加入されています。

税率を平成20年度に統一

合併時の国保税についての調整方針では、合併前の旧町の税率に差があったことから、「旧町単位で税率の異なる不均一課税を実施し、旧町の税率を段階的に調整し、平成20年度に税率を統一する。」としています。平成18年度に引き続き、平成19年度においても、この調整方針に基づき、税率の調整を行うことを検討しています。

医療費を大切に!!

市では、今後も各種健康教室や健康診査など総合的な保健事業を進めるとともに、未納者対策に一層努力し、みなさんが健康で安心して暮らせるよう国民健康保険事業の健全な運営に努めていきますのでご理解とご協力をお願い致します。

うつ病に

ならないための

ヒント

① つらい気持ちを話してみる

家族や信頼できる友人などに、今のつらい気持ちを話してみよう

② 生活リズムを整える

できるだけ決まった時間の寝起きを心がけ、生活のリズムを整えましょう

③ 自分の負担を軽くする

仕事や家事などは、とりあえず今やらなければならぬことだけを処理するようにして、できるだけ自分の負担を軽くする工夫をしましょう

④ 十分に休養する

外出がとてつらいときには無理せず、慣れ親しんだ場所、自分が落ち着ける場所を選んで気分転換をしましょう



思い当たったら

医療機関へ

うつ病は時間とともに自然に治るとか、自分で努力して治せる病気ではありません。医師の指示のもと、薬物療法と十分な休養、専門家によるカウンセリングなどを受けることによって、うつ病は改善します。苦しい心をひとりでは抱え込まず、「おかしいな」と思ったらすぐ、医療機関で治療を受けましょう。

高齢者にとつてのうつ病予防は、高齢期において自分らしくいきいきと生き、生涯を自立して暮らすための介護予防にもなります。心と体の健康を身につけていきましょう。

身近な人が

うつ病になった

ときには



とつてほしい態度

- 聞き役に徹し、安心感を与える
- 相手の気持ちを理解し、受け入れる
- 共感し、一緒に考える姿勢を示す
- 医療機関などへつきそっていくことはいけない態度
- 話を途中でさえぎる
- 批判や評価をする
- 「頑張れ」「だめ」など励ましたり、しかったりする
- 無理に気晴らしや旅行に誘う

高齢者に関する総合相談窓口

地域包括支援センター
(山東庁舎 高齢福祉課内)
☎55-8103 ☎55-8130

「地域包括支援センター」では、主に次のような業務を行っています。お気軽にご利用・ご相談ください。

- 介護保険の利用についての相談や高齢者に関する心配ごとの相談など
- 要支援認定者の介護予防ケアプランの作成など
- 成年後見制度の活用促進や虐待の早期発見・防止。
- 地域のケアマネジャーの支援など



国民健康保険運営協議会の委員を募集します

市では、国民健康保険事業の運営等に関するご意見、提言等をいただくために医療関係者・被用者保険代表者・公益代表者・被保険者代表による米原市国民健康保険運営協議会を設置しています。この協議会の被保険者代表委員を募集します。

募集人数 4人
任期 平成19年4月1日から平成21年3月31日まで

活動内容 概ね年3回程度の会議に出席いただきます。

資格 米原市在住の国民健康保険被保険者で本年4月1日現在で20歳以上

締め切り 3月20日(火) 必着

申し込み方法 郵送・FAX・Eメールのいずれかの方法で「国民健康保険運営協議会委員に応募」と記入のうえ、住所・氏名・連絡先を明記して申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

市民部医療保険課(近江庁舎)
〒521-8601

米原市顔戸488番地3

☎52-6922 ☎52-8730

Eメール

iryoun@city.maibara.shiga.jp

住みよきまちづくり NPOのびわこ

持続可能な循環型社会の構築に向けて

地球環境は

悪化の一途

現在の大量生産・大量消費・大量廃棄の社会経済システムは、私たち人類に便利で快適な暮らしを提供しましたが、一方で、自然環境に多大な負荷を与え、そのため社会経済システムと自然環境のバランスが崩れ、このままでは人類の生存そのものが脅かされる可能性さえ出てきています。

私たちは、このような大量生産、大量消費、大量廃棄の20世紀型の社会経済システムを、「最適生産・最適消費・最小廃棄」の社会である持続可能な循環型社会へと作り替えていかなければなりません。

期待される事業者の環境取組とエコアクション21

こうした持続可能な循環型社会の構築に向けては、事業者、消費者、行政等、全ての主体が自主的、積極的な環境への取組を行っていく必要がありますが、特に社会経済活動の主要な部分を占める事業者は、規模や業種を問わず、とりわけ積極的な取組が期待されています。

エコアクション21は、こうした事業者の環境負荷低減への積極的な取組について、2004年に環境省が策定した、取組みのあり方（システム）を示すガイドラインです。また、このガイドラインに沿った事業活動等であるかどうかを審査資格のある第三者に審査・評価してもらい、また、認めてもらうことにより、ガイドライン認定事業者であるという証が与えられるという制度がエコアクション21認定登録制度と呼ばれるものです。



NPO法人

エコアクション21

地域事務局びわこ

当NPO法人エコアクション21地域事務局びわこは、この審査資格をもつ第三者機関として認定登録審査等を行うとともに、滋賀県を中心とした地域事務局として、事業者の認定登録に向けた環境システムづくりをお手伝いすることを目的に、2005年4月に開局しました。



近年、環境問題の深刻化に伴い、事業者の環境問題に対する考え方は、より積極的なものへと大きく変化しています。環境への取組を従来の「社会貢献の一つ」という位置付けから、「企業の業績を左右する重要な要素」又は「企業の最も重要な戦略の一つ」ととらえて事業活動の中に明確に位置付けていく動きが拡大しつつあり、このエコアクション21について注目が高まっています。

私たちは今後も、地球の未来

NPOとは、民間非営利組織（団体）のことです。本来は、財団法人などの公益法人や社会福祉法人、さらには学校のPTAなどの任意団体も含む幅広い概念のものです。一般には市民活動を中心とした団体としてとらえられることが多く、目的達成に重点を置いた事業体であるといえます。現在、NPOには行政や企業とともにこれからの社会を支えるものとして大きな期待が寄せられています。

そして、昨夏には公的スポーツ振興団体として全国初となる滋賀県体育協会様の認証登録をお手伝いさせていただくなど、認証登録獲得率全国第1位に輝きました。

と事業者の発展に結びつく環境経営システムづくりをお手伝いしながら、持続可能な循環型社会の構築に向けて頑張つてまいりたいと考えています。

エコアクション21地域事務局びわこ

NPO DATA File.008

■事業内容

環境から地球の未来と事業者の発展を願うエコアクション21環境経営システムの認証登録支援業務

■活動の拠点 米原市顔戸1313-9

■会員数 52人

■問い合わせ

☎ 53-0118

URL : <http://www.eonet.ne.jp/~odecom/>

E-mail : ea21@mx.biwa.ne.jp



エコアクション21

米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く②

春の野山で石塔めぐり ―指定文化財より―

米原市は石造建造物の宝庫

野山を歩くにはもってこいの季節になりました。今回は、市内の石の塔をピックアップして紹介します。どれも、自然豊かな山中にありますので、ウォーキングをかねて訪ねてみてはいかがでしょうか。

【層塔】

松尾寺九重塔（国重要文化財／上丹生）は、養鱒場背後の山中、松尾寺の境内にあります。高さ五〇九・六センチ、材質は花崗岩で塔身の四方に彫られた仏さまは美しく、基礎部分三方に



▲八坂神社九重塔

は、花瓶に挿した三本の蓮のつぼみが各一對彫り出されています。文永七年（一二七〇）の作で、鎌倉時代を代表する名品です。八坂神社九重塔（市指定／三吉）は、神社境内脇の木立の中にあります。高さ三九四・五センチ、各層の笠が左右によく伸びて、おちついた安定感をみせます。元亨三年（一二三三）の作で、北近江における鎌倉末期の優品です。

【宝篋印塔】

塔の中に宝篋印陀羅尼経を納めたことが始まりとされる石塔で、墓碑・供養塔として五輪塔とともに各地で流行しました。下から基壇・塔身・笠・相輪の各パーツで構成されています。八坂神社に近い蓮華寺（番場）には、鎌刃城主「土肥三郎元頼」の墓と伝えられる大型の宝篋印塔があります。



▲蓮華寺宝篋印塔

また、裏山には、鎌倉幕府滅亡時にこの地で自害した北条仲時以下の墓石とされる数百基の一石五輪塔が整然と並んでいます。光明院（志賀谷）にある塔は大原氏第三代「大原時綱」の墓と伝えられています。また、長岡のまちなかにたたずむ宝篋印塔は、京極氏の初代氏信の三男で長岡荘を与えられ、長岡氏を称した「京極満信」の墓とされます。これらは、いずれも市指定文化財で、材質は花崗岩、南北朝から室町時代前半の優品です。

柏原の山中・猫居坂には、鎌倉幕府打倒計画の中心人物で、後醍醐天皇の近臣「北畠具行卿」の墓（国史跡）があります。弘安二年（一二七九）この地で斬首され、一六年後に建立されました。墓石は、市内では珍しい大型の砂岩製です。目と鼻の先の京極家墓所（国史跡／清滝）は、上下段に歴代の宝篋印塔や石廟が整然と配置され、大名家の墓所としては規模・内容ともに国内随一でしょう。伊吹山麓の平野神社の宝篋印塔（市指定／弥高）は、弥高百坊から下

ろされたと伝えられる、すらりとしたプロポーションの逸品です。

【石幢・板碑】

志賀谷の中心部・通称番場に、高さ約二一八センチの地藏灯籠と呼ばれている花崗岩製で六角形の石幢があります。



▲石幢

灯籠に似て、上部に地藏立像が彫られていることからこう呼ばれますが、石幢は鎌倉時代からの供養塔姿で、本品は貞享三年（一六八六）に建立されました。姉川上流の曲谷白山神社には、近江では珍しい大型の板碑があります。



▲白山神社板碑

高さ約一五三cmと一三八cmの頭部が尖った直方体で、阿弥陀坐像を彫り込む鎌倉末期の作品です。曲谷地区は、良質の花崗岩が産出する石工の里で、この地の歴史を物語る遺品です。

（文化スポーツ振興課）



お知らせ

4月1日から

各種証明書の交付の際に窓口で本人確認を行います。

免許証・健康保険証などの提示をお願いします。

市では、個人情報の保護のため、平成19年4月1日から戸籍・住民票など各種証明書の交付請求をされる時に本人確認をさせていただきます。

窓口で証明書を請求される際には、本人であることが確認できる書類（免許証・健康保険証など）の提示をお願いします。

みなさまのご理解とご協力をお願いします。

市 市民窓口課
☎ 52-6927 FAX 52-4539

「助役」の職名が「副市長」に変わります。

制度の見直しに伴う地方自治法の改正により、4月1日から「助役」の役職名が「副市長」に変わります。また、当市では助役が事務を兼ねていた収入役制度も廃止になり、一般職員による「会計管理者」が会計事務を行うこととなります。

市 総務課（米原庁舎）
☎ 52-1552 FAX 52-4447

3月の窓口業務・事務延長のご案内

実施日▶3月8日(木)・22日(木)
19時まで延長

実施窓口▶市役所各庁舎窓口

※毎月第2・第4木曜日(祝日の場合は前日の水曜日)に延長窓口を開設しています。

《取り扱い業務》

- ・住民票・印鑑証明・戸籍証明の発行
- ・印鑑登録申請
- ・税に関する証明書の発行
- ・税金の納付
- ・125cc以下のバイクの登録
- ・米原市ナンバー(旧町ナンバー含む)の廃車申告
- ・臨時運行許可業務

市 市民窓口課（近江庁舎）
☎ 52-6927 FAX 52-4539

税の納付は、便利な口座振替で

税の口座振替は、あなたが指定された預金口座から、納期の末日に税を自動引き落としする納税制度です。平成19年度第1期納税分から口座振替を利用される方は3月末までにお申し込みください。

申込方法▶預金通帳、届出印を持参のうえ市役所各庁舎または金融機関窓口で手続きしてください。

市 税務課（近江庁舎）
☎ 52-1556 FAX 52-8730

平成19年度 米原市就学援助制度の申請について

経済的理由によって就学困難な児童とその保護者に対し、就学に必要な学用品等の購入費の一部を市が援助する制度です。

対象者▶準要保護者（法に基づく児童扶養手当の支給を受けている方等で、生活保護者に準ずる程度に困窮していると認められる方）

申請方法▶市役所各庁舎および市内各小中学校に備えてある申請書に記入のうえ、地区民生児童委員を経由して学校へ提出してください。

市 教委 教育総務課（山東庁舎）
☎ 55-8107 FAX 55-4040

米原診療所・近江診療所の休診について

次のとおり臨時休診いたします。
米原診療所：3月23日(金) 午後、24日(土) 午前

☎ 54-5311

近江診療所：3月22日(木)～31日(土)

☎ 54-2127

近江診療所の休診日の変更について

4月1日から休診日を変更いたします。
変更前：水曜日、土曜日(午後)、日曜日

↓
変更後：木曜日、土曜日(午後)、日曜日

近江診療所 ☎ 54-2127

募集

平成19年度『世歓式』
実行委員募集！

(第2の成人式、65歳を祝う式典)

『世歓式』は、65歳を迎える方をお祝いする式典です。これまでの人生で習得された知識・経験・技術や知恵を地域社会づくりのためにいかし、生きがいをもって人生の再出発をしていただくことを目的に開催します。この『世歓式』の企画運営に携わっていただく実行委員を募集します。

応募資格▶昭和17年4月2日～

昭和18年4月1日生まれの人

募集人員▶10人程度

開催日▶6月3日(日)または5日(火)予定

応募締切▶3月12日(月)

申込み方法などくわしくは下記まで

市 教委 生涯学習課(山東庁舎)

☎ 58-8110 FAX 55-4040

「米原市奨学資金」
貸与奨学生を募集

奨学金の額▶①高等学校およびこれに準ずる学校等での修学：月額1万円

②短期大学およびこれに準ずる学校等での修学：月額2万円

③大学、大学院およびこれに準ずる学校

広告

車のことなら
全てお任せください

株式会社 三原モーターズ

〒521-0314 滋賀県米原市春照658-6 TEL.0749-58-0250(代)
FAX.0749-58-0556

有限会社居醒 / 滋賀県米原市醒井688-10
TEL 0749-54-8222 FAX 0749-54-8223
(営業時間)・売店/喫茶 10:00~17:00(冬期)
・レストラン 11:00~14:00
・ファーストフード11:00~16:00

喫茶「梅花藻」
10%割引券
・お一人様/一回につき一枚限り有効
・他の同類券との併用は出来ません
・有効期限:平成19年4月30日まで

宿場料理「居醒」
¥260割引券
(和風ハイキング)
・大人のみお一人様/
一回につき一枚限り有効
・他の同類券との併用は出来ません
・有効期限:平成19年4月30日まで

「広報まいばら」「市公式サイト」への広告掲載に関するお問い合わせは市 情報政策課 ☎52-6627へ…

◎広報まいばら 広告掲載料金：1枠 15,000円 (13,300部発行・市内全戸配布)

◎市公式サイト 広告掲載料金：1枠・1月 10,000円 (月平均アクセス数 18,000件)



等での修学：月額3万円
 申請資格▶市内在住または在住する方の子で、一定の条件を満たす方
 (くわしくはお問い合わせください。)
 募集期間▶平成19年3月1日(木)～平成19年3月20日(火)まで
 募集人員▶8人
 申込み方法などくわしくは下記まで
 田・園 市教委 教育総務課(山東庁舎)
 ☎ 55-8107 ☎ 55-4040

文化協会加盟クラブを募集中!

ただ今、加盟クラブを募集しています。文化活動に取り組む5人以上のクラブが協会に加盟できます。お申し込み方法など、くわしくは事務局まで。
 田・園 文化協会事務局
 (山東庁舎 文化スポーツ振興課内)
 ☎ 55-8106 ☎ 55-4040

米原市子ども囲碁クラブ 4月からの入部者募集

現在たくさん子どもたちが囲碁を楽しく学んでいます。囲碁は初めてというお友だちも大歓迎です。
 対象▶米原市内の小学生
 練習日▶4月7日(土)からの毎週土曜日/9時30分～11時30分
 場所▶米原市山東公民館
 部費▶月2,000円(テキスト代等)

講師▶市内の有段者の先生、臨時にプロ棋士、高校・大学の囲碁部の学生
 申込締切▶3月25日(日)
 申込先▶山東、米原、近江の各公民館、伊吹葉草の里文化センター
 田・園 米原市子ども囲碁振興会
 (居林) ☎ 55-2424



成人病センター講座 ～認知症診療のめざすもの～

日時▶3月17日(土)10時～12時30分
 場所▶県立成人病センター 研究所講堂
 内容▶認知症の患者さんの入院治療について、患者さんとご家族をチームでどのように支えるか。
 講師▶琵琶湖病院 松田桜子氏

～在宅ホスピスと病診連携～

日時▶3月18日(日)14時～15時30分
 場所▶県立成人病センター 研究所講堂
 内容▶「在宅ホスピス」とはどのようなものなのか。その取り組みや経験に基づいた講演です。
 講師▶神野病院 神野君夫氏
 ※ともに参加費は無料です。
 田・園 県立成人病センター
 ☎ 077-582-8033
 ☎ 077-582-5931



催し 霊仙山野草ウォッチング 湖づくり活動「琵琶湖を守る 霊仙山の野草たち」 滋賀の園芸福祉研究会主催

村瀬忠義先生とともにうるしが満まで登山をしながら植物や生物を観察し、山林保全と水(琵琶湖)の関係を学びます。
 日時▶3月24日(土)9時40分
 日程▶上丹生バス停→うるしが滝 集合場所▶JR醒ヶ井駅前バス停 定員▶40人(小学生以上)
 申込み▶3月15日(木)までに下記へお申し込みください。
 参加費▶100円
 田 米原公民館
 ☎ 52-2240 ☎ 52-2242

米原市母子寡婦福祉大会

母子家庭・寡婦の生活安定と福祉向上を願って開催します。
 日時▶3月4日(日)13時～
 会場▶山東公民館
 田 米原市母子福祉のぞみ会(福原)
 ☎ 54-2521

水漏れは早期発見・早期修理を! 大切な水をムダにしないために…

漏水の発見方法

いつもどおりに使っているのに最近水道料金が高いとか、水の出が急に弱くなったと感じるときは漏水が考えられます。そのようなときは、全ての蛇口を止めて水道メーターの**パイロット**が回っているかどうか確認しましょう。ゆっくりでも回れば漏水しています。

すぐに米原市指定給水装置工事事業者へ修理(有料)をお申込みください。

パイロットとは：メーターの水量表示部にある星形の回転部のことです



※漏水時の料金も使用者の負担となります。漏水防止のため時々メーターを点検しましょう。

※遠隔式(外付け)メーターや口径によっては、形状が異なる場合があります。

米原市指定給水装置工事事業者は、米原市ホームページまたは、米原市水道課(☎52-6923)にてご確認ください。なお、長浜水道企業団の給水区域(近江地域)につきましては、長浜水道企業団(☎62-4101)へお問い合わせください。

軽自動車の廃車・名義変更 手続きはお早めに!

軽自動車税は、その年の4月1日現在において所有(登録)しているバイクや軽四輪、農耕用作業車(トラクター等)などにかかる税金です。

古くなって乗れない場合や他人に譲渡された場合は、3月末までに廃車・名義変更等の手続きをしてください。軽自動車税は月割り課税ではないため、届出を忘れると1年分の税を納付いただくことになります。

例年、3月末は、窓口が大変混雑しますので、下記のところで、できるだけ早めに手続きをお済ませください。

車種	手続きをするところ
市(旧町)ナンバーの原付自転車・小型特殊自動車	米原市役所 各市民窓口課または税務課 ☎52-1556 (ナンバープレート・印鑑を持参ください。)
二輪車(125ccを超えるもの)	近畿運輸局滋賀運輸支局 ☎077-585-7251 自動車検査登録テレフォンサービス ☎077-585-7272
軽自動車(三輪・四輪)	軽自動車検査協会滋賀事務所 ☎077-585-7103 軽自動車検査登録テレフォンサービス ☎077-585-7111

催し

和ふれあいセンター 「まちづくり大会」

地域住民のコミュニティー活動の紹介と各種講座の成果発表会です。
 日時▶3月10日(土) 13時～15時
 11日(日) 9時～15時
 会場▶和ふれあいセンター
 和ふれあいセンター
 ☎ 52-2232 FAX 52-8535

ひかり福祉会設立30周年記念 『筆子・その愛』～天使の ピアノ～』上映会

“障がい児教育の母”と呼ばれた石井筆子さんの生涯を描いた映画の上映会。
 日時・会場▶3月3日(土) 10時、14時、17時からの3回上映・ピバシティーホール(彦根) / 3月4日(日) 10時、14時からの2回上映・長浜市民会館
 前売チケット▶大人1500円、高校生以下・障がい者1000円(当日200円増)
 実行委員会事務局
 ☎ 63-5711 FAX 68-0148

春休み小学生親子ガラス教室

日時▶3月22日(木)・27日(火)・28日(水) いずれも9時から、13時からの2回開催
 会場▶クリスタルプラザ「ガラス工房館」
 内容▶吹きガラス&バーナーワーク
 募集定員▶各回親子5組10人(先着順)
 受講料▶1組3000円
 申込▶電話またはFAXで下記まで。
 湖北広域行政事務センター
 クリスタルプラザガラス工房館
 ☎ 62-7146 FAX 65-0245

青少年のための舞台公演 ～狂言&落語～

①狂言って何? いま古典がおもしろい
 日時▶3月4日(日) 13時開演
 会場▶滋賀県立文化産業交流会館 特設ステージ
 内容・演目▶大蔵流狂言師 網谷正美
 ほか「昆布売」・「附子」 / 狂言グループいかめ会 「蝸牛」

②ぶんさんワクワク寄席+キッズ落語
 日時▶3月18日(日) 14時開演
 会場▶立文化産業交流会館 小劇場
 内容▶落語家による古典落語、大喜利(笑福亭伯枝・笑福亭晃瓶・笑福亭恭瓶・笑福亭瓶成)、キッズ落語ワンダーランド受講者(小学生・中学生)の落語公演
 入場料▶①②とも青少年(25歳未満)・シルバー(65歳以上) 1,000円、一般 1,500円
 県立文化産業交流会館
 ☎ 52-5111 FAX 52-5119

地域政策シンポジウム 『分権時代の地域ガバナンス』

日時▶3月24日(土) 13時～17時
 会場▶長浜勤労者総合福祉センター「臨湖」(長浜市港町)
 内容▶①基調講演「分権時代の地域ガバナンスを考える」(講師:北村 裕明)
 ②事例報告「事業仕分と地域事業組成」、「地域自治組織と協働」、「公共交通問題」ほか
 参加費▶無料
 滋賀大学地域連携センター
 ☎ 0749-27-1279
 FAX 0749-27-1431

近江はにわ館第109回企画展 ガラス作品展



クリスタルプラザガラス工房館で制作されたガラス作品を展示します。
 開催期間▶3月2日(金)～29日(木) 10時～18時
 会場▶近江はにわ館
 休館日▶月曜日・第4木曜日
 近江はにわ館
 ☎ 52-5246 FAX 52-8177

醒井水の宿駅 小野信吾の 「鉛筆スケッチ画教室」展



湖北の“さすらいのペン画家”小野信吾さんの作品を中心としたスケッチ展です。市内の宿場風景などが独特のタッチで描かれ、郷愁とロマンを誘います。
 開催期間▶3月8日(木)～27日(火)
 会場▶醒井水の宿駅 ヒロ・ヤマガタ湧水ギャラリー
 醒井水の宿駅
 ☎ 54-8222 FAX 54-8223

農作物被害防止のため

有害鳥獣(カラス・ドバト)の一斉駆除を市内一円でを行います!!

～猟銃を使用するため危険です。駆除区域での農作業等のご遠慮ください。～

実施期間：3月4日(日)～3月31日(土)
 日の出から日の入りまで

※3月4日(日)・18日(日)は駆除強化実施日です。
 農作業等の外出は特にご注意ください。

市 森林整備課(伊吹庁舎) ☎ 58-2229 FAX 58-1197



相談

心配ごと総合相談

人権・行政・心配ごと等、市民のみなさんのあらゆる相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守されます。時間はいつでも午前10時から正午まで。

相談日	会場
3月 6日(火)	やすらぎハウス(顔戸)
3月13日(火)	三島荘(池下)
3月20日(火)	ゆめホール(三吉)
3月27日(火)	愛らんど(春照)

☎ 社会福祉協議会 本所
☎ 54-3105 ☎ 54-3106

結婚相談

市では、結婚相談所を「毎月第2・第4木曜日」に開設しています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。
日時▶ 3月8日(木)・22日(木)
13時30分～16時

場所▶ 近江公民館1階サークル室
☎ 市 農村振興課(伊吹庁舎)
☎ 58-2228 ☎ 58-1719



体も心もあつたまる
わが家はいいな
家族はいいな

少年に関する悩み事は・・・
米原市少年センターへどうぞ
☎ 54-5000



お願い

鳥インフルエンザについて

こんなときは通報にご協力をお願いします。

●3羽以上の野鳥が死んでいるのを見つけたとき

カラスなどの野鳥が3羽以上まとまって死んでいるのを見かけたら、すぐに下記のいずれかまでお知らせください。

- ◎滋賀県 自然環境保全課
☎ 077-528-3483
- ◎滋賀県 湖北地域振興局 森林整備課
☎ 65-6616
- ◎米原市 森林整備課
☎ 58-2229

●飼っている鳥が続けて死んだときや異常死したとき

ニワトリなどの飼っている鳥が続けて死んだときや、異常死したときはすぐに下記のいずれかまでお知らせください。

- ◎家畜保健衛生所(代表)
☎ 0748-37-7511(土日対応可)
- ◎滋賀県 畜産課(鳥インフルエンザ専用電話)
☎ 077-528-3859
- ◎米原市 農村振興課
☎ 58-2228

春の火災予防運動
3月1日(木)から
3月7日(水)まで
消さないで
あなたの心の
注意の火

米原ゴルフ協会主催

米原市民 ゴルフ大会



参加者募集

開催日：2007年4月14日(土)

- 会場 彦根カントリークラブ
- 定員 先着140人
- 参加資格 米原市在住および米原市内企業等に勤務する方
- 料金 参加料1人3,000円+
ゴルフ代金11,360円〔セルフ/税込/昼食付〕
(参加料は当日集めます。)

※この大会は滋賀県民体育大会の第1次予選をかねています。

申込締切：2007年3月20日(火)まで

- 申込方法 申込書に必要事項をご記入いただき「ゴルフライブいぶき」までお申込ください。(FAX可)
- 申込先・お問い合わせ先
ゴルフライブいぶき(山田)
米原市大野木1777
☎ 57-1555 ☎ 57-1566

みんなが主役の まちづくりフォーラム 「これからの地域づくり ～使ってみよう!NPO～」

最近よく耳にするNPOって? 市民活動って何? ささまざまな分野で活動するNPOが自らの活動をパネルで楽しく紹介します。

私たちの暮らしの中の身近な問題や地域のさまざまな課題解決のために取り組んでいるNPOとこれからのまちづくりについて、みんなで一緒に考えてみませんか?

と き 3月10日(土) 午後1時～3時30分
と ころ 近江公民館大ホール
内 容 ・基調講演

演題「まちをみんなで紡ごう」

講師：山崎 一真氏 滋賀大学産業共同研究センター教授
NPO法人「彦根景観フォーラム」理事長

- ・「日本よし笛の会」によるよし笛の演奏
- ・市内NPO団体によるパネルディスカッション

※参加無料 ※手話通訳、要約筆記あり

お問い合わせ

市 人権協働課 ☎ 52-6629 ☎ 52-4539
市 人権総合センターS・Cプラザ
☎ 54-2444 ☎ 54-3033

総合型地域スポーツクラブ メンバー募集中！！



子どもたちに好きな
スポーツをさせて
あげたいな



おじいちゃんや
おばあちゃんの
健康のために
運動をすすめたい！



最近ちょっと運動不足。
親子や家族で参加できる
クラブがあれば…

みなさんのそんな思いにこたえるのが、市内にある4つのスポーツクラブです。
だれでも自由に参加することができ、身近な地域でスポーツを楽しんだり、健康づくりに取り組んだりできます。
プログラムはクラブによって多少異なりますが、どのクラブも地域に開かれたアットホームな運営がなされています。
定期的に開催されているさまざまなスポーツ教室には、世代を問わずたくさんの方が集い、和気あいあいと活動を展開されています。スポーツの輪を広げ、健康で元気な毎日をも！
みなさんも総合型地域スポーツクラブでいい汗かいてみませんか？

はじめませんか？ 地域でスポーツ・健康づくり



近江スポーツクラブ

連絡先 近江公民館（顔戸）
TEL 52-3483 FAX 52-3895

●活動種目

卓球、バドミントン、バレーボール、エアロビクス、
グラウンドゴルフ、健康体操、おうみ元気塾、
フラッグフットボール、バスケットボール、テニス、
陸上、ゴルフ、ボウリング

※その他にも小学生対象、親子対象、シニア対象の
教室を開講しています。楽しいイベントもたくさん
計画しています。

●入会費 1人 1,000円（新規会員のみのみ）

●年会費（保険代は別途）

小・中学生 1,500円
高校生 2,500円
一般 4,500円
60歳以上 3,700円
家族会員 8,000円



いぶきスポーツクラブ

連絡先 伊吹山麓総合体育館（春照）
TEL&FAX 58-1155

●活動種目

イブキッズ（トータル・チャレンジ）、
バスケット教室、ソフトボール教室、ホッケー教室、
スキー教室など、ビーチボール、バドミントン、卓球、
テニス、スポレクダンス、いぶき元気塾など

●年会費（保険代含む）

小学生以上 4,000円／ファミリー 10,000円



NPO法人カモンスポーツクラブ

連絡先 山東公民館（長岡）
TEL 55-2578 FAX 55-0562

●活動種目 親子わんぱく塾、親子ちびっこ塾、
親子スポーツ、卓球、バドミントン、フィットネス、
グラウンドゴルフ、元気塾、太極拳、早朝ウォーキング、
各種スポーツ教室（ビーチボールなど）

●入会金 一人 1,000円（新規会員のみのみ）

●年会費（保険代含む）

中学生以下 3,000円
高校生・一般 6,000円
60歳以上 4,800円
ファミリー 10,000円



MOSスポーツクラブ

連絡先 米原公民館（下多良）内
TEL 080-3819-4838
FAX 52-2242

●活動種目

卓球、バドミントン、バレーボール、
ビーチボール、テニス、エアロビクス、ボウリング、
グラウンドゴルフ、ウォーキング、キッズスポーツ、
まいばら元気塾など

●入会金 個人会員 2,000円／ファミリー会員 5,000円

●年会費 個人会員 1,500円／ファミリー会員 4,000円

●保険代 おとな 1,500円、800円 / 子ども 500円



お問い合わせ 教育委員会 文化スポーツ振興課（山東庁舎）

TEL 55-8106 FAX 55-4040 Eメール bunsपो@city.maibara.shiga.jp